



地域包括支援センターあさひが丘通信



あさひが丘通信は、平成20年から毎月発行し、今回で100号を迎えました。
センター長 若月より地域の皆様に、ご挨拶をさせていただきたいと思えます。



「100号を迎えて」

地域の皆様との関係づくりの一環として作り始めた本通信も、足掛け10年で100号を迎えることとなりました。これも回覧や設置等にご協力いただいた自治会や町内会の方々をはじめ、地域の皆様のご理解の下、展開の機会を頂けたからにほかなりません。改めて、感謝申し上げます。

私たちの役割は、地域の保健・医療・福祉の専門家や民生委員、地域のボランティアの方々と協働して、地域の課題に取り組み、地域の方々が安心して将来も地域で過ごすことのできる様に活動していくことです。具体的には、春日井市から委託された事業（介護予防の対象者のケアプラン作成、各種相談、高齢者の権利を守る成年後見の事業、介護をしている家族同士の交流会の開催、地域ケア会議開催による関係機関との地域課題の共有等）の活動を通して、高齢化が進む地域の方々の不安、介護をしているご家族の孤独感、適切な内容の介護支援への期待などの課題に取り組んでいますが、私たちは常にこの役割を意識し、今後も引き続き、皆様の現在と将来において役立てていただけるような紙面づくりに励んでいきたいと考えておりますので、これまで通りご支援を賜りますようお願いいたします。

センター長 若月剛治



飯田



永杉



木根



田所



戸田



センター長 若月

地域包括支援センター こんなメンバーで支援しています

地域包括支援センターあさひが丘

春日井市神屋町1306-1

☎：93-1314

開所時間：月～金曜日 9:00～17:30



講座・予防教室の申し込み&
福祉サービス等のご相談は 左記まで
担当：田所 木根 戸田 永杉 飯田

地元のお元気さん



このコーナーでは、毎回地域で活動している団体やグループ、介護予防に取り組んでいる方などをご紹介します。

100歳おめでとうございます

今回は100号記念という事で、今年で100歳を迎えられた伊藤みち子様インタビューを行いました。坂下町のご自宅で、80歳過ぎまで元気で畑仕事をされていたそうです。現在はケアハウスにお住まいで、デイサービスに通いながら、色紙でたくさんの作品を作られています。伊藤様の作品はどれもカラフルで立体的で複雑な細工のものです。作品はケアハウスの友人に差し上げたり、デイに飾って皆さんに喜ばれています。

健康長生きの秘訣について本人に聞いてみました。「食事をしっかりとり、周りの方に感謝の気持ちを持って生活する事が大事」とおっしゃっていました



介護保険負担割合証	
交付年月日 平成27年〇月〇日	
被保険者	番号
	住所
	フリガナ
利用者負担割合	氏名
	生年月日
1割 / 2割	適用期間
	開始年月日 / 終了年月日
保険者番号並びに保険者の名称および印	

介護保険負担割合証について

今年度も7月中旬に介護保険利用中の方には、「介護保険負担割合証」が郵送で送られてきます。平成27年8月から一定以上の所得のある方は、サービスを利用した時の負担割合が2割になっています。大切な書類ですので、介護保険証と一緒に保管をしてください。

地域包括支援センターは、春日井市の委託により運営される高齢者に関する総合相談機関です。支援が必要な高齢者やその家族の状況に応じた各種の保健福祉サービスが総合的に受けられるよう、情報提供や関係機関との連絡調整などを行います。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

